

義母と姉とが吃驚してすがり付く。

『忌々しい、邪魔をするな』とか何とか言つて、僕は靴を穿いて、布圍をぞろ／＼引き摺りながら飛び出した。

一寸ばかり積つてゐた雪が解け掛かつて、道はぬかるんでゐる。
威勢よく僕は歩るいた。

本物の狂人になつたのだと、見る人々は願り返る。

ホクロの姉の家まで來た。

僕は這入つて行つた。

酒をつくつて賣つてゐるのだ。

『酒をのましてくれ』

『まあ』

上げます／＼』

ホクロの姉が驚いて、奥から出て、本能的な狂聲を發しながら、矯態を演じて、僕が其處にあ